

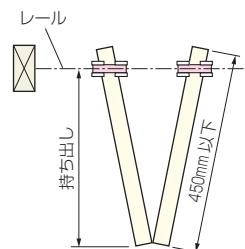
対応範囲について

Q4

カタログでは、多くの機種で折戸1組の幅が900mm以下と記載されていますが、どのような理由があるのですか?

A4

折戸の幅が広すぎると戸を折った時(戸を開けた時にレールからの持ち出しが大きくなり、スムーズな開閉操作ができなくなります。また、金具の劣化が著しくなってくる限界点が1枚あたりの幅が450mm付近であることが分かっています。そのため、使用条件を折戸1枚450mm以下、すなわち1組で900mm以下としています。

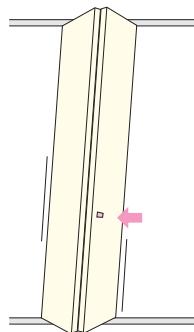


Q5

折戸の高さに制限はありますか?

A5

使用条件に戸の高さ制限の記載がないシステムは、特に制限はありません。しかし、使用条件の戸幅・戸厚・総質量の制限を考慮すると、高さは必然的に1,800~2,300mm位に限定されてしまいます。また、フリーオープンタイプの場合、折戸の高さが高くなりすぎると、相対的に取手の位置が低くなり、折たままの状態で戸を動かすときに、折戸が傾き、操作性が悪くなることがあります。



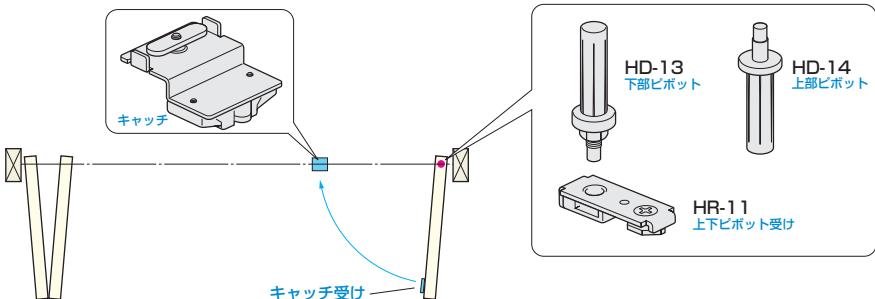
金具の選択について

Q1

開口部が1,200mmあるため、折戸1枚の幅が450mmを超えてします。このような場合に使える折戸金具はありますか?

A1

折戸1組で納めたい場合は、重量SDシステム(424ページ)を使用してください。また、折戸1組と開き戸1枚の組み合わせが使用可能な場合は、「HRシステム 軸吊りハンガー式 折戸+開き戸」(381ページ)か「AFDシステムの 折戸+開き戸」(399ページ)か「HDシステムの 折戸+開き戸」(405ページ)を使用してください。



Q2

折戸2組を連結して使用することができますか?

A2

使用できません。2組の折戸を連結して使用した場合、2組の折戸が同時に同角度で折れながら開閉する必要がありますが、そのようにはならなければなりません。

